



No.84

# やわらぎつうしん

特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 2023年3月25日発行

## ケア・センターやわらぎ 令和3年度 事業報告・決算報告

### 1. はじめに（令和3年度を振り返って）

今年度は、感染力の強いオミクロン株が猛威を振るい、高齢者だけでなく、若者や子供達への感染もあり、コロナ禍は地域全体に広がりました。当法人でも2か所の事業所から感染があり、ご利用者やご家族、職員にはかなりの負担になった年度でした。その反面、多くの学びや職員の意識改革につながりました。人の営みと生命に向き合うこの介護福祉の仕事は、感染症は大敵であります。私たちの勉強の機会になり、協力し合う人と人との信頼を強くするものである、と確信することができました。



独立行政法人福祉医療機構から調査研究費を頂き、令和2年度に行った「児童虐待予防推進事業児童虐待ケースアセスメント調査」を実施し報告書を提出しました。

毎年続けている主だった人材育成事業、地域貢献事業は以下の通りです。

- ① 初任者研修は年間7回開催を23年間継続
- ② 実務者研修は年間1回開催を5年間継続
- ③ ISO9001の定期審査年間2回の実施を22年間継続
- ④ 「やわらぎ・にんじん実践報告会」は第13回を実施
- ⑤ ICT促進事業は通所介護、訪問介護にも取り入れ、施設同様の業務の効率化がなされている
- ⑥ 認知症予防だんだんダンスは8年目にはいり継続
- ⑦ 児童虐待予防推進事業は7年目にはいり継続
- ⑧ 企業研修の受け入れは4年目にはいり継続
- ⑨ 「こども食堂、ごちゃカフェ」は5年間継続したが昨年より休止

※ISOに規定されている学習会、勉強会など実施していますが記載は省略します。

### 2. 事業所別報告概要

- (1) 「やわらぎ立川」は、「地域に根差した頼りになる施設づくり」を目指し、訪問介護と通所介護の2事業を行っています。令和3年度、通所介護では、利用者主体を基本に、生きがいを共に見つけ一人ひとりが主役になれるお手伝いをしています。「やわらぎ大好き！」の声やご家族様からの「ありがたい！」と感謝の言葉を多く頂きました。訪問介護のヘルパーさん達はコロナ禍の中、毎日外に出て利用者宅を訪問しており、感染対策していても不安があるため、毎週1回のPCR検査を実施することで、活



動する上での安心に繋がりました。ZOOM配信やケアパレットの導入などICTの活用が始まり業務改善に繋がっています。これからも、当たり前のように感染対策を行いながら、皆様を笑顔でお迎えし元気になる『やわらぎ立川!』を目指します。

- (2) 「やわらぎ国分寺」は、認知症対応型通所介護・訪問介護・居宅介護支援に加え、シルバーピアの委託管理業務を行っています。令和3年度も前年度に引き続き新型コロナウイルスの影響があり、地域への発信がほとんど出来ませんでした。また、職員・利用者に感染者が発生し、感染拡大を防ぐための対応を行いました。一方でICTの活用が進み、研修や地域での会議などにオンラインで参加することで新しい交流の形をとることが出来つつあります。令和4年度は、今まで築いてきた地域からの信頼に応えていくと共に、「みんなが笑顔になれる場所」を目指し、家族の相談対応や交流会、認知症相談なども行っていく予定です。



- (3) 「やわらぎ西立川」は、認知症対応型共同生活介護、短期入所生活介護、通所介護の3事業を実施しました。令和3年度は、新型コロナウイルス感染（オミクロン株）の流行により、1月～2月にかけてデイサービスとショートステイにて、コロナウイルス感染症が発生し、数日間休業する期間がありました。ご利用者様・職員の体調管理、定期的なPCR検査を実施し、早期発見と感染拡大防止に努めました。感染が拡大している時期には、利用控えも見られましたが、感染予防対策を徹底し、ご利用者様のニーズに柔軟に対応いたしました。3事業が一体となっている強みを生かし、各サービスの職員の調整をおこない、連携を強化しました。地域交流については、新型コロナウイルス感染予防のため、ボランティア交流、倶楽部活動は制限いたしました。相談窓口は開放し、地域にとって頼りになる福祉拠点を目指しました。



### 3. 決算報告書（抜粋）（自：令和3年4月1日 至：令和4年3月31日）

単位（円）

収益		費用	
事業収益	474,316,427	事業費	432,576,684
介護保険事業収益	389,788,905	人件費	290,684,865
障害者総合支援法事業収益	24,116,094	その他事業経費	141,891,819
利用者負担金収益	38,857,674		
介護人材育成事業収益	3,075,916		
その他の事業収益	18,477,838		
補助金助成金	2,140,000	管理費	54,243,145
寄付金	500,000		
雑収益	2,722,151		
収益合計	479,678,578	費用合計	486,819,829

## 2021年度利用者アンケート結果のご報告

2021年11月に、当法人が提供する各サービスの内容等について、ご利用者様またはそのご家族様のご意見・ご要望等を把握し、今後のサービスに活かすことを目的とし、利用者アンケートを実施いたしました。調査結果の概要をご報告いたします。

### 1、調査方法の概要

調査対象	2021年10月1日～10月31日迄の間に「ケア・センターやわらぎ」のサービスを利用された方
対象者数	593人
調査方法	郵送及び訪問留置・訪問回収による質問紙調査
調査実施期間	2021年11月20日～12月31日
調査実施者	特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 広報広聴部会

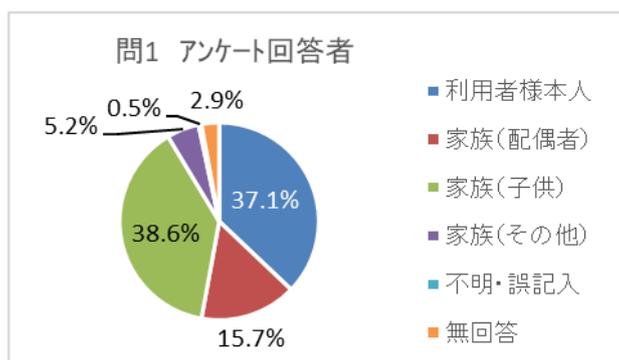
### 2、配布枚数と回収率

事業所名	配布総数 (A)	回収数		回収総数 (B)	回収率 (B)÷(A)
		用紙(件数・%)	ウェブ(件数・%)		
やわらぎ立川	174	43 89.6%	5 10.4%	48	27.6%
やわらぎ国分寺	279	84 89.4%	10 10.6%	94	33.7%
やわらぎ西立川	140	55 80.9%	13 19.1%	68	48.6%
やわらぎ法人全体	593	182 86.7%	28 13.3%	210	35.4%

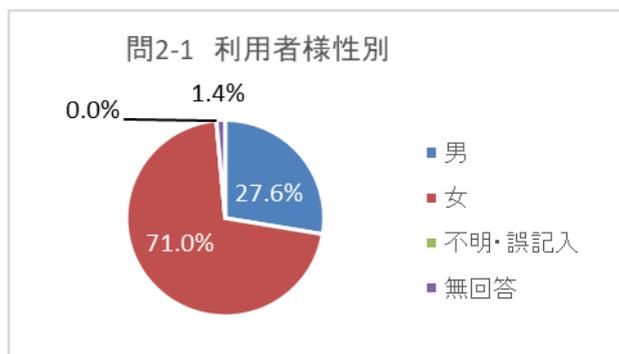
2021年度から、従来の用紙配布と並行してウェブ回答が可能になりました。配布総数は昨年度656枚から593枚へ、回収率は昨年度37.2%に対し、今年度は35.4%でした。事業所によって、増減がありますが、次年度以降も、回収率が上がるようにご利用者様ご家族様にお願いの声掛けを丁寧に行って参ります。

### 3、調査結果の詳細

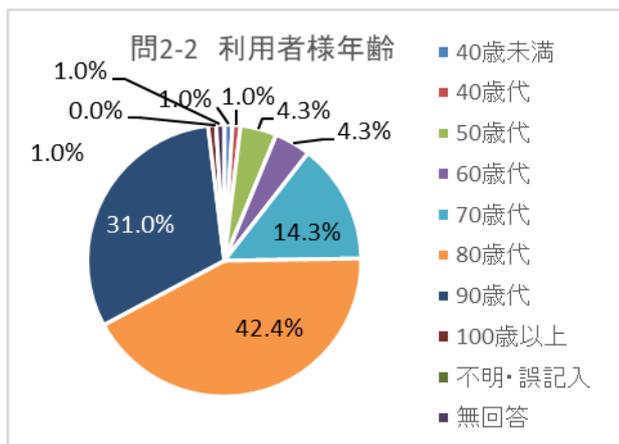
(問1)アンケート回答者	件数	割合(%)
利用者様本人	78	37.1%
家族(配偶者)	33	15.7%
家族(子供)	81	38.6%
家族(その他)	11	5.2%
不明・誤記入	1	0.5%
無回答	6	2.9%
総計	210	100.0%



(問2-1)利用者様性別	件数	割合(%)
男	58	27.6%
女	149	71.0%
不明・誤記入	0	0.0%
無回答	3	1.4%
総計	210	100.0%

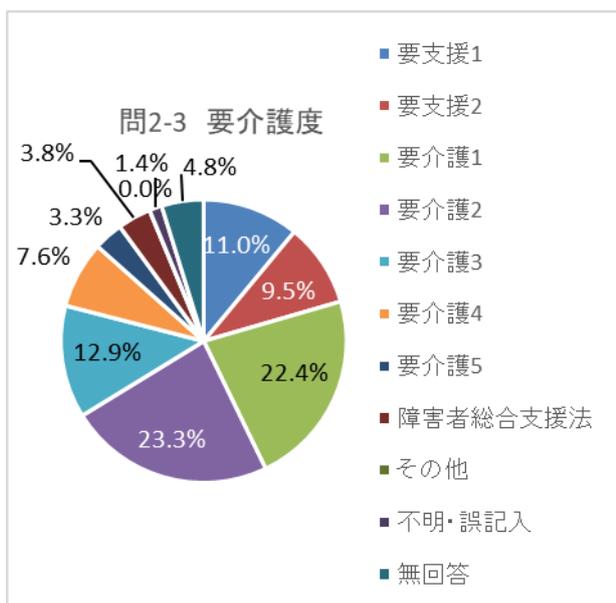


(問2-2)利用者様年齢	件数	割合(%)
40歳未満	2	1.0%
40歳代	2	1.0%
50歳代	9	4.3%
60歳代	9	4.3%
70歳代	30	14.3%
80歳代	89	42.4%
90歳代	65	31.0%
100歳以上	2	1.0%
不明・誤記入	0	0.0%
無回答	2	1.0%
総計	210	100.0%



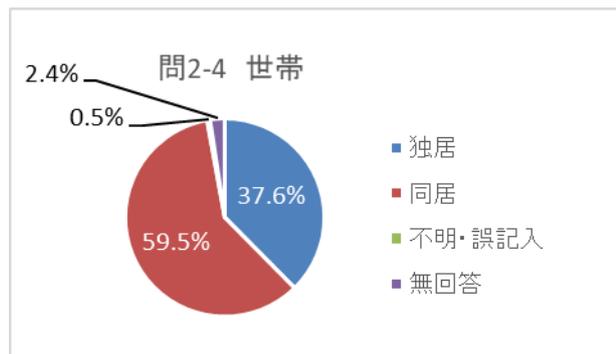
アンケート回答者は、約4割が「ご家族（子供）」と「利用者様ご本人」が回答。続いて「ご家族（配偶者）」約1割になっています。回答者の性別は、「女性」が約3分の2を占めています。年齢別では、「80歳代」が約4割、続いて「90歳代」が約3割、「70歳代」の方が約1割となっています。

(問2-3)要介護度	件数	割合(%)
要支援1	23	11.0%
要支援2	20	9.5%
要介護1	47	22.4%
要介護2	49	23.3%
要介護3	27	12.9%
要介護4	16	7.6%
要介護5	7	3.3%
障害者総合支援法	8	3.8%
その他	0	0.0%
不明・誤記入	3	1.4%
無回答	10	4.8%
総計	210	100.0%
平均要介護度※	1.80	



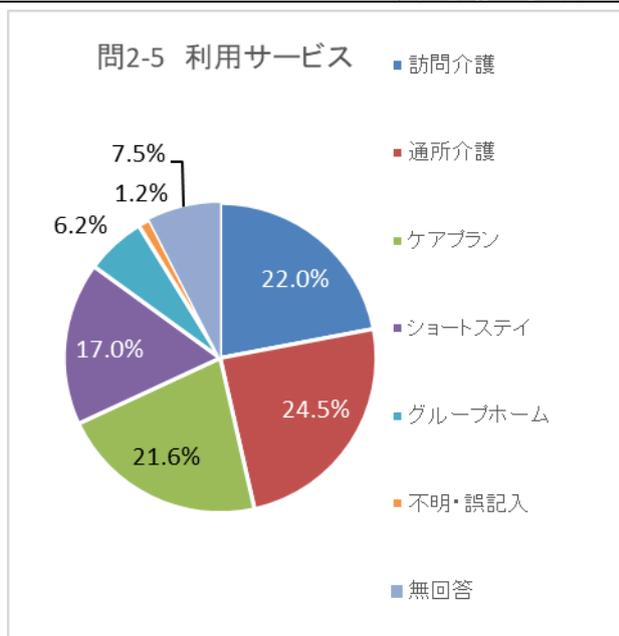
※要支援1・2は0.375として算出。

(問2-4)世帯	件数	割合(%)
独居	79	37.6%
同居	125	59.5%
不明・誤記入	1	0.5%
無回答	5	2.4%
総計	210	100.0%



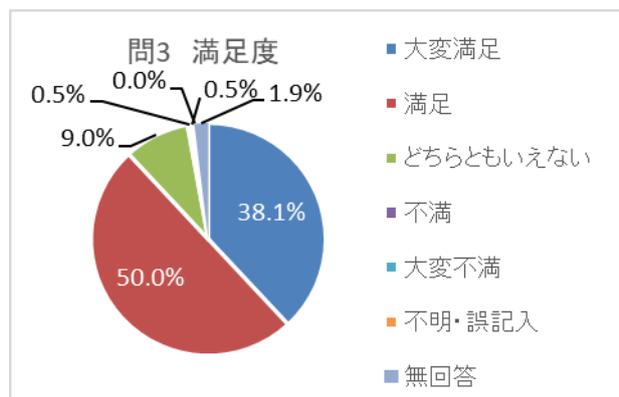
(問2-5)利用サービス	件数	割合(%)
訪問介護	53	22.0%
通所介護	59	24.5%
ケアプラン	52	21.6%
ショートステイ	41	17.0%
グループホーム	15	6.2%
不明・誤記入	3	1.2%
無回答	18	7.5%
総計	241	100.0%

※複数回答可能な設問。

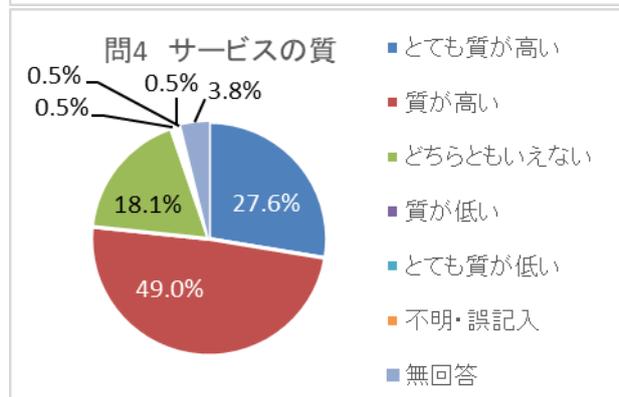


平均要介護度は昨年度の 1.63 から 1.8 と少し上がりました。障害者総合支援法のご利用者様も約 4%が回答しています。世帯構成は同居の方が約6割、独居の方が約 4 割となっています。ご利用中のサービスでは訪問介護とケアプラン、通所介護が約 2 割、続いてショートステイが約 1 割となっています。

(問3)満足度	件数	割合(%)
大変満足	80	38.1%
満足	105	50.0%
どちらともいえない	19	9.0%
不満	1	0.5%
大変不満	1	0.5%
不明・誤記入	0	0.0%
無回答	4	1.9%
総計	210	100.0%



(問4)サービスの質	件数	割合(%)
とても質が高い	58	27.6%
質が高い	103	49.0%
どちらともいえない	38	18.1%
質が低い	1	0.5%
とても質が低い	1	0.5%
不明・誤記入	1	0.5%
無回答	8	3.8%
総計	210	100.0%



満足度・サービスの質はほぼ同じ結果となりました。約9割の方が「大変満足」または「満足」と回答しています。具体的には「困った事にすぐ対応してくれる」「担当者がよく勉強している」などの自由記述がありました。しかし「どちらともいえない」の回答も一部ありました。具体的には「担当者がお休みの連絡が取れない時がある」などでした。これらの結果を踏まえ、それぞれの立場からひとつひとつのケアを丁寧に行い、満足度を高めることで地域福祉に貢献して参ります。

## 新型コロナウイルス感染症の対応についてご紹介

令和3年2月頃から介護現場にも、新型コロナウイルス感染症の影響が出ていました。当法人は「最高のサービスを今までどおり継続する。」という方針を確認し、下記の取り組みを実施しています。皆様からのご助言を頂きながら、改善を繰り返して感染防止に努めています。

### 通常時

- コロナ対策マニュアルの策定、運用
- 職員の出勤ごとの検温・記録
- 職員の体調管理の徹底と体調不良時の報告
- 職員のマスク着用の徹底
- 可能な利用者様のマスク着用の推奨
- 手洗いと手指消毒の徹底
- 事業所の全ての入口に非接触体温計の設置
- 事業所の全ての入口、各フロアーに消毒薬の設置
- 入館者の検温、消毒、記名の徹底
- 館内の清掃、消毒（特にコンタクトポイント）
- 定時の換気（館内アナウンスの実施）
- フロアーごとの履物の分離（施設による）
- 入館者用のスリッパを使用都度消毒
- 食堂、相談室等への飛沫防止用アクリル板の設置
- 入館制限の実施、ZOOM 面会やシート越しの面会、面会時間の設定
- フロアーでの非対面の着座（スクール形式）、ソーシャルディスタンスをとった着座

### 発生時（疑わしき場合を含む）

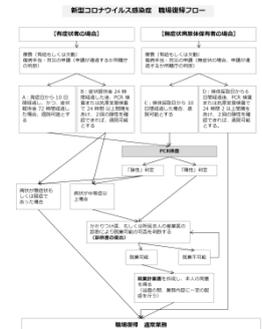
- 対策本部の設置
- 迅速な PCR 検査キットの手配、在庫の確保
- 体調不良者、接触者の迅速な PCR 検査の実施
- 発生事業所の全職員の PCR 検査の実施
- 全館清掃、消毒の徹底
- 感染エリアと非感染エリアのゾーニング
- 感染エリアの PPE 着用
- アクリル板等での飛沫対策の徹底
- 利用者様、ご家族様、担当ケアマネジャー、行政、関係機関等への連絡
- 発生状況等の法人 HP の掲載
- 全事業所からの PPE 物品等の供給
- 全事業所・本部からの応援体制の確立
- 感染後の職場復帰フローの策定



入館者用スリッパの都度消毒



非接触体温計の設置



職場復帰フローの策定



職員の体温管理表



フロアーごとの消毒薬・履物の設置



スクール形式での着座



PCR 検査キットの確保

### 《介護福祉士実務者研修(通信課程)》

通信教育による個別学習（Eラーニングを含む）とスクーリング（面接授業）を通して、「介護福祉士実務者研修修了資格」を取得できます。

- 期間：保有している資格により期間が異なります。約半年の通信教育と、7日程度の講義と実技を行います。
- 費用：85,440円※テキスト代含む
- 定員：15名（毎回）
- 申込：右側の初任者研修と同様です。
- その他：年1回春過ぎに開催予定です。詳しくは「ケア・センターやわらぎ 実務者研修」で検索。

### 《介護職員初任者研修》

講義と実技、関連施設での実習を通して、「介護職員初任者研修修了資格」を取得することができます。

- 期間：座学を15日程度、介護実技を5日程度、介護現場実習を4日程度行います。
- 費用：10,000円※テキスト代含む(税込)
- 申込：お近くの事業所のパンフレット、もしくはホームページから。
- ※今なら、条件に該当した方は「初任者研修」の受講料が実質無料となります！（テキスト代別）
- 【条件】特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ、もしくは社会福祉法人にんじんの会で3か月間以上勤務できる方



### 《ヘルパーさん募集》

地域の介護を支える登録ヘルパーさんを募集しています。詳しくは訪問介護事業所までお気軽にお問い合わせください。

- 募集職種：ホームヘルパー
- 勤務先：立川市・国分寺市
- 勤務形態：登録ヘルパー
- 時給等：当法人規程による
- 問合せ先：やわらぎ立川（東京都立川市）  
電話 042-523-3463  
やわらぎ国分寺（東京都国分寺市）  
電話 042-327-0417



### 《ボランティアさん大募集》

各事業所では、ボランティアさんを随時募集しています。その方の、できる内容に沿ったボランティア活動をお勧め致します。

- ① ご利用者様と会話を楽しんでくださる方
  - ② レクリエーションをお手伝いして下さる方
  - ③ 書道や手芸、カラオケ等を指導して下さる方
  - ④ 植物のお世話をしてくださる方
  - ⑤ 掃除やお洗濯などをお手伝いして下さる方
  - ⑥ 特技（楽器の演奏や手品など）を披露して下さる方
- お気軽にお近くの事業所へお電話ください。



### 《学生の方、就職をお考えの方へ インターンシップ募集》

インターンシップとは就業体験のことです。夏や冬の長期休暇や、学業の合間をみつけて、介護の実務に触れて仕事へのイメージを深めることができます。今までも多くの学生・社会人の方が参加され、高齢者フットケアイベントや介護体験教室の開催など、インターン生が主体になって実現できた企画も数多くありました。法人本部（042-526-2217）採用担当まで。

#### 【編集後記】

コロナ禍と言われ早3年が経ちました。当初は先が見えない不安がありましたが、今年は明るい話題が増えそうな予感がありますね。今後も様々な予期せぬ事態に備えつつも、より良いケアの実現を目指して、職員一同がんばってまいります。

《お問い合わせ先》 介護などでお困りの時は、お近くの各事業所へお気軽にご相談ください。

◆ケア・センターやわらぎ 法人本部

○認知症予防プログラムだんだんダンス・子はたからプロジェクト  
〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23  
直通電話 042-526-2217 FAX042-526-2208

◆複合福祉施設「やわらぎホーム・西立川」

○グループホームやわらぎ・西立川（認知症対応型共同生活介護）  
○ショートステイヤわらぎ・西立川（短期入所生活介護）  
○デイサービスセンターやわらぎ・西立川（通所介護）  
電話 042-526-2207 FAX042-526-2208  
デイサービス直通電話 042-526-2209

◆やわらぎ立川

○ケア・センターやわらぎ立川（訪問介護）☆  
○デイサービスセンターやわらぎ・立川（認知症対応型通所介護）☆  
〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル1階  
電話 042-523-3463 FAX042-523-6842

◆やわらぎ国分寺

○ケア・センターやわらぎ国分寺（訪問介護）☆  
○介護相談センターやわらぎ・国分寺（居宅介護支援）☆  
○デイサービスセンターやわらぎ・国分寺（認知症対応型通所介護）☆  
〒185-0012 東京都国分寺市本町 4-1-2 エスポール花澤台1階  
電話 042-327-0417 FAX042-327-0415

◆研修センター

○介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修  
〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル2階  
電話 042-523-3552 FAX042-523-6842

☆マークはISO9001認証取得事業所です。

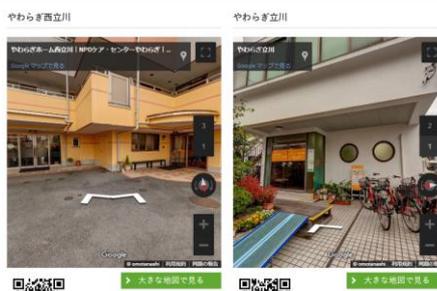


施設見学しませんか？スマホやパソコンからできます。

インターネットで施設の中を見学することができます。

お近くの施設をご覧ください。

[https://yawaragi.or.jp/tour\\_1.html](https://yawaragi.or.jp/tour_1.html)



JQA-QM6376

やわらぎ・にんじん協議会



CM009

編集・発行：特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ

広報公聴部会

住所：〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23

電話：042-526-2217（法人本部）

FAX：042-526-2208

ホームページ：<https://yawaragi.or.jp/>

